

第 377 回
株式会社テレビ新潟放送網
放送番組審議会

- 1 開催日時 2021 年 4 月 26 日 (月)
2 開催場所 リモート開催
3 委員総数 7 人 出席委員 7 人

出席委員

若杉 隆平	委員長	田村 明子	副委員長
飯塚 智	委員	柳川 かおり	委員
本宮 宏美	委員		

レポートでのご意見

富田 智晃	委員	大久保 千春	委員
-------	----	--------	----

会社側出席者

代表取締役社長	小山 章司
常務取締役放送本部長	稲田 裕之
取締役報道制作局長	寺内 邦彦
編成局長兼番組審議会事務局長	羽田 朗
報道制作局次長兼制作部長	竹野 和治
合評番組ディレクター	柳井宏治郎
事務局	小野塚由起子 吉田 康宏

4 議 題

1) 番組合評

NNNドキュメント ‘21

「きよさんと、ふたつの故郷 山と海と原発と…」

[放送：2021年3月7日（日）24:55－25:25]

(説明：番組ディレクター 柳井宏治郎)

2) 会社報告

① 3月の視聴者の意見 (報告：番組審議会事務局)

② 講じた措置、議事概要の公表 (報告：番組審議会事務局)

③ 訂正放送、取り消し放送の有無 (報告：番組審議会事務局)

3) その他

5 審議の概要

会社側からは、「東日本大震災10年にあたり何を伝えないといけないかを考えた。福島第一と柏崎刈羽、2つの原発に翻弄された女性を通して、原発事故の悲惨さや不条理を改めて伝えたいと思った。現場で取材をしていると、原発事故が風化しているような印象もあり、日本テレビと交渉して全国放送が実現した。原発の賛否を問う番組にしない、そう見えないように気を付けた。福島のご郷を追われ、新しい故郷を探さなければならなくなった女性の切なさが伝われば良いと思っている。」という主旨の説明があった。

(委員の意見)

●余貴美子さんの声が素晴らしく、起用するセンスが素敵だと思った。番組の題字など視覚からも記憶に残る丁寧な作りだった。

●きよさんの言葉一つひとつが深くて、重たくて、本人じゃないとわからない「心の声」がリアルに届いてきた。

- 震災10年で原発事故を扱った番組が少なく感じていたが、10年という節目に、いろいろと考えさせられる番組だった。
- きよさんが絵はがきに書いた絵と添えられている言葉が印象的だった。短い言葉で福島の人たちの現状や気持ちを表していた。
- 人の一生について考えた。家も連れ合いも失ったけれど、できることをして生きていくことが尊い。そう考えさせられる番組だった。
- 原発への恐怖や憎しみが時の経過とともに変化していくというのが自分で経験したようにリアルに伝わって、新鮮な感動だった。
- 原発で生活が豊かになるなど恩恵を受け、その原発の事故で故郷を失った被災者の複雑な思いを丁寧に紹介した良い番組だった。
- 経済、地球温暖化、避難計画、廃棄物など、原発には多くの論点があり、冷静に議論を続けることが重要だと改めて考えさせられた。
- 結論を出さずに問題提起をして視聴者に考えさせる、そういう意味ではドキュメンタリーの目的を果たしている番組だった。
- きよさんのバイタリティや、様々な不幸を背負い込んだ姿を短い時間で表現していて、きよさん個人の描き方は素晴らしかった。
- 字幕テロップが少ないのは良かったが、そのせいか、ところどころ出演者の声やナレーションが聞き取りづらい部分があった。
- 震災と原発事故という重く複雑なテーマだったが、きよさんを通してこれらのテーマを深く考えてもらう契機になったと思う。
- 居酒屋のシーンは取材が難しかったと思うが、秀逸で効果的だった。「答えが出ないんだよね」という私たちの思いを集約していた。
- 本来は非常に「激しい」問題のはずだが、一つひとつの場面が静かに迫ってきて、かえって視聴者の心に重くずしっと迫ってきた。
- お墓のシーンは、福島に戻ることが難しく、主人の墓を柏崎に建てる選択をせざるを得ない被災者の厳しい現実を示していた。

6 会社側の報告

1) 放送番組に関して申し出のあった意見の概要

3月…… 163件

2) 訂正放送、取り消し放送の実施状況

前回審議会(2021年3月22日)から、昨日(2021年4月19日)まで、総務省に届け出た訂正放送、取り消し放送はありませんでした。

7 審議機関の答申または意見(前回審議会)に対してとった措置

1) 前回第376回審議会では、

「約束の地へ再び～帝京長岡サッカー部快進撃の裏側～」を審議いただき、委員の意見は議事概要にて記者制作スタッフ、社内に周知しました。

2) 番組審議会議事録を全社員・スタッフに回覧しました。

8 今回の第377回放送番組審議会の公表

1) テレビ新潟本社、長岡支社、上越支社の県内事業所に議事概要の書面を準備しています。

2) 当社のニュースで審議会の概要を放送します。

3) TeNYホームページに議事概要を掲載します。

9 参考事項(委員への配布資料)

- ・第376回番組審議会議事録
- ・3月の視聴者からの意見、問合せ等の集計表
- ・BPO報告(NO.223) ・民間放送新聞(2176～2177号)

以上